

2016年7月27日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第27号

ガレオン空港で邦人被害の窃盗事件（置き引き）が発生

当地文民警察観光部隊によれば、7月26日（火）午後、ガレオン国際空港内で、日本人（短期滞在者）が「置き引き」の窃盗被害に遭いました。

1 発生日時

7月26日（火）午後2時30分頃

2 発生場所

リオ市内 ガレオン国際空港到着ロビー内

3 発生状況

上記日時において、日本人（短期滞在者）がガレオン国際空港に到着し、到着ロビー内にいたところ、いきなりポルトガル語で話しかけられ、日本人が相手に注意を削がれている間に、別の犯人が、地面に置いてあった被害者のカバン（パソコン等在中）を持ち去りました。

【当館から】

- 当地では、ケチャップやマスタード等で衣服を故意に汚す、または、靴にゴミがついているなどと話しかけ、注意を他に向けている間に、他の犯人がカバンや財布などをひったくったり、今回のように、こっそりと持ち去ったりする事案が多く見られます。
- 人混みの中で、人に話しかけられたりした場合は、このようなケースがあることを念頭に、周囲に注意を払うようにして下さい。
- 地面にカバン等を置く行為は、犯罪グループの格好の標的となります。特に不特定多数の人々が集まる場所（駅、空港、公共交通期間内）等では、持ち物から目を離さないようにしましょう。